

質問に対する回答について

工事名) 八戸自動車道 沢内橋床版取替工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	長流部橋（上り線・下り線）沢内橋（上り線・下り線）、浪打橋（上り線）の各設計図の路面切削工図の標準断面図において、アスファルト舗装厚が75mmとなっておりますが、舗装構成の内訳が不明です。今回工事で実施する、表層工+橋梁レベリング工となっているのでしょうか。既設舗装の厚み内訳および混合物の種類等の構成について、ご教示願います。	長流部橋（上下線）、沢内橋（上下線）、浪打橋（上り線）、いずれの橋梁も既設の舗装構成は基層 t=35mm、表層 t=40mm です。
2	特記仕様書に記載の敷地（八戸自動車道一戸 IC 内プラ）へ進入するルートは、八戸自動車道上下線 OFF ランプからのみの進入と考えればよろしいでしょうか。もしくは、八戸自動車道一戸 IC 料金所を入場した ON ランプから、誘導員等の配置により OFF ランプの一部を横断し進入することが可能と考えればよろしいでしょうか。八戸自動車道一戸 IC 内プラへの進入ルートについて、ご教示願います。	OFF ランプ、ON ランプどちらから進入しても構いません。誘導員等の配置が必要になる場合は別途協議とします。
3	長流部橋（上り線・下り線）、沢内橋（上り線・下り線）、浪打橋（上り線）の各設計図にある床版架設計画図（参考図）では、当該仮設防護柵は、防護ネット付となっておりますが、仮設防護柵詳細図には防護ネット付となっております。また、特記仕様書 P.39 の 23-13-2 種別にも記載がございません。防護ネットは、本単価項目に含み計上すると考えればよろしいでしょうか。もしくは、受注後の監督員との協議と考えればよろしいでしょうか。仮設防護柵 A1 に設置する防護ネットについて、ご教示願います。	設計図「仮設防護柵工平面図」及び「仮設防護柵詳細図」に示すとおり、防護ネットは率計上工事に関する事項であり、受注後に協議を開始します。
4	長流部橋（上り線・下り線）、沢内橋（上り線・下り線）、浪打橋（上り線）の足場設置・撤去期間は、それぞれ対面通行規制期間内での作業と考えてよろしいでしょうか。	各橋梁の足場設置・撤去については、対面通行規制期間外でも作業は可能です。ただし、特記仕様書 9-1「冬期休止期間」は除くものとします。

5	<p>特記仕様書に記載の『予定使用用途』に『既設撤去床版の二次破碎』となっておりますが、施工の進捗等により別途敷地が必要となった場合は、受注後の監督員との協議と考えてよろしいでしょうか。別途敷地について、ご教示願います。</p>	<p>入札公告（説明書）に記載する標準案の施工では、特記仕様書 7-1 に示す敷地以外が必要になることを想定しておりません。</p> <p>施工の進捗等により別途敷地が必要となる場合は、貴社の施工計画に基づき、特記仕様書 7-1 に示すとおり諸経費に計上してください。</p>
6	<p>『(1)既設床版厚の確認』として、床版厚さをコア削孔により確認するものとありますが、長流部橋（上り線・下り線）、沢内橋（上り線・下り線）、浪打橋（上り線）における数量及び削孔径について、橋軸直角方向切断箇所ごとに主桁脇をコア削孔（φ50 mm）により確認する計画と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>貴社の施工計画に基づき、必要な数量及び削孔径としてください。</p>
7	<p>詳細設計 A~K について、設計打合せ回数等についての記載がありませんが、調査等共通仕様書 1-21 打合せに準じると考えればよろしいでしょうか。もしくは、回数等については、受注後の監督員との協議と考えればよろしいでしょうか。設計打合せについて、ご教示願います。</p>	<p>令和 3 年度版調査等積算基準第 8 編参考基準「6. 床版取替設計」を参考に、貴社の施工計画に基づき必要な回数としてください。</p>